

## 第10回

# くらしのサイエンス講演会

大阪府立公衆衛生研究所・大阪市立環境科学研究所 共催

### 1. 安心して食べるために—食品中の残留農薬の検査—

大阪府立公衆衛生研究所 食品薬品部 食品化学課 住本建夫

中国餃子に混入した農薬による健康被害や基準値以上の農薬が残留したため事故米となったものが正常米として売られていたとかが問題になりました。本当に私たちの食べているものが安全なのか心配になりませんか？ 残留農薬の残留基準値や検査の実態について考えてみたいと思います。

### 2. ごみから私たちの生活を見直してみませんか？

大阪市立環境科学研究所 環境資源担当 山本 攻

ごみは、私たちの生活を反映しています。そして、私たちの生活は、地球温暖化や資源などの地球規模の問題と結びついています。講演会では、ごみの減量とリサイクルやごみ処理と地球温暖化などの話題を通じて、私たちの生活をどのように変えていくのかを考えてみたいと思います。

### 3. 食中毒のお話—おなかをこわす菌—

大阪府立公衆衛生研究所 感染症部 細菌課 井上 清

30年ほど前までは食中毒と言えば3大食中毒菌である「腸炎ビブリオ」「サルモネラ」「黄色ブドウ球菌」が原因で夏季に多く発生していました。しかし、最近この順位は大きく変わり、カンピロバクター、ノロウイルス、サルモネラの順になり、夏季だけでなく冬季にも多く発生し、一年を通して食中毒の発生が見られます。食中毒菌の様相の変化とその原因について考えてみたいと思います。

日 時:平成 21 年1月 21 日(水)14 時～16 時

会 場:大阪府病院年国会館  
コンベンションルーム  
(大阪市天王寺区六万體町4-11)  
(交通)地下鉄谷町線・四天王寺前夕陽ヶ丘駅  
3番出口から徒歩1分

定 員:150 名

参加費:無 料



## 申込方法

お申し込みは、往復はがき、FAXまたは電話で受け付けています。

○はがき、FAXまたはe-mailでのお申し込みは、「住所・氏名・連絡先電話番号 (FAXの場合はFAX番号も)」をご記入のうえ

〒537-0025 大阪市東成区中道1丁目3-69

大阪府立公衆衛生研究所「企画調整課」まで

FAX : 06-6972-7625, e-mail : seminar01@iph.pref.osaka.jp

○電話でのお申し込みは、TEL 06-6972-1321(内297)

◎希望者が多数の場合は先着順(150名)とさせていただきます